

第1回 新潟市立夜間中学設置基本計画策定に関する有識者会議

非公開部分 会議録【概要】

1 日時：令和7年7月16日（木曜）午後3時から午後5時

2 会場：ふるまち庁舎4階 教育会議室1（401会議室）

3 出席者

【委員】雲尾座長、池田委員、伊藤委員、郷委員、田中委員、布川委員、八百板委員

【オブザーバー】新潟県教育庁義務教育課柳澤参事、五十嵐指導主事

【事務局】夏目教育長、山本教育次長、丸山教育次長、加藤教育総務課長、田中室長、大野係長

4 協議項目

○新潟市が設置する公立夜間中学の枠組み（案）について

（1）設置候補場所について

- ・設置場所の条件について（事務局より説明）
- ・設置候補場所について（事務局より提案）

（2）設置予定時期について（事務局より提案）

5 事務局案に対する主な意見（概要）

- 不登校経験者やひきこもりの方にとって、中学校とは違うところに夜間中学を設置することに意義がある。
- 部活動などにおいて、明鏡高校の生徒と交流できることや、夜間中学卒業後の進路選択や就労について、明鏡高校と連携できることにメリットを感じる。

6 協議項目以外の事柄に関する主な意見

- 年齢や国籍、学習状況が異なる方に対して必要な教育の提供に必要な、事前の状況把握や、一人一人に応じた学習コースの設定のあり方について検討が必要。
- 市民による学習支援や日本語指導ボランティアについて検討が必要。
- 地域連携学習の実施など地域との連携について検討が必要。
- 不登校、若者のひきこもり、高校中途退学者などの方々にとって、夜間中学が居場所としての役割を果たすことを期待している。
- 外部の関係機関との連携のあり方について検討が必要。
- 不登校の学齢生徒の対応についても検討してほしい。